とうございます。洛星で

32期生の皆さん、

ゆかなければなりません。

さかな笑顔で巣立っていった。 輝かせ世の光を に、つねに愛をもって接し 械ではありません。教師と ならないのです。人間は機 して生徒を成長させるため ゲエタン・ラバディ

の立場にたてば、その立場 医師として、治すのは病気 ためにプラスになるかどう いることは、私達の兄弟の をどのようにするべきかよ 分の人生だけでなく、どん 物だと思います。この教え ります。人間は皆、兄弟で 教えであったことを忘れな か、いつも自分自身に問い サラリーマンなどそれぞれ ょう。医師、教師、弁護士、 としてあなたの人生を大き らしいあなたの人生の方針 な人間関係においてもすば な仕事、どんな境遇、どん を信じ、思い出すことは自 気持ちを持ち、愛し合って す。おたがいに思いやりの 頭だけでなく、心と体もあ いで下さい。人間は神によ んだ基本方針はキリストの す。すなわち自分でやって く理解出来ることと思いま \意義深いものにするでし この教えは君達が学んだ宝 さい。そうすれば人々はあ 思います。 るよう、努力してほしいと 愛と言えるでしょうか。サ なければなりません。どん ば、皆さんの行いは、真の るので本当に世の光である 生の意味をよく理解してい なたの良い行いを見て天に の光を人々の前に輝かしな たは世の光である。あなた 音5・4~16です。「あな ら引用したマタイによる福 と一緒に贈る言葉は聖書か 自分の考えや行動にプライ 言えるのです。これからは、 のでしょうか。どんな仕事 に悩み、自分の人生を捨て ラリーマンとして人間関係 ら生まれるのです。弁護十 な仕事も根本は愛の問題か 徐々に兄弟を良い方へ導く 星として輝くことでしょう 自分の周囲に生かせるなら を自分の人生の糧とし、又 たたえるであろう。」皆さ おられるあなたの父をほめ ドをもって進むことが出来 弁護することは、兄弟への として金持ちのためにだけ が、社会生活においても と言えるのです。その教え にとっても全く同じことが てもそこに何の意味がある んは父である神の教えと人 今日、卒業証書 学への合格、そして社会で おります。 の成功のために私は祈って があります。これからの大 があるのです。社会におけ 達は一人一人がユニークで が君達を待っています。君 げて前を見て下さい。社会 めの一つとして大学の段階 る役割をうまく全うするた と交代出来ない大切な役割 あり、社会の中では他の人 る恐れがあります。顔をあ 地球や社会が早く破壊され

年は地球を選びました。と man of the year として今 ています。人間の物質欲が とって無価値な存在となる 界そして社会がこれからの のです。地球、すなわち世 地球を大変危険な状態にし ても恐ろしいことが書かれ だけでなく、君達のせいで 来るにちがいありません。 ほどあるでしょうが、愛が かっていく問題はきっと山 命です。今後、君違がぶつ に与えられている大きな使 光で立派な世界そして住み いるのです。皆さんの愛と 若者、つまり君達を待って 間のみが救うことが出来る の兄弟を愛している真の人 ています。その地球は私達 た塩のようになり、 **附しなければ効きめを失っ** 又、洛星で学んだ教えを理 あればひとつひとつ解決出 い。これは皆さん一人一人 やすい社会をつくって下さ 社会に

って創られたものであり、

れが『初志完徽』などと誤 って解釈され、俗な教訓と 初心忘るべからず

(1)

な心の病気も治さなければ

月2日の雑誌タイム ことが出来るでしょう。

だけでなく、同時に精神的

だけではなく、

病人です。

かけなければなりません。

第129号

32期生の皆さん、 HIIA担任 田村岩男 卒業お 国国のツや親印語

発

洛星新聞局 (463) 3281 (代)

刷/街片桐軽印刷

行

さんに感謝したいと思いま であったことを、まず、皆 本当に楽しく有意義なもの
 った訳ですが、この2年間 高二から担任をさせてもら めでとうございます。私は

去る2月8日第32回高等学校卒業式が行われ二百五十六名の卒業生がさわ

が違った方角へ進み、他人 あってくれたら、 様々な意味で前向き人間で 大きくなっていきます。 要になり、またその責任も 自分からの意志、行動が必 います。今よりもはるかに とは全く異なる道が待って すが、これからは一人一人 な日々を送ってきた諸君で っても基本的には同じよう までの生活は多少の差はあ なっていきます。高校時代 人学し、そして社会人へと これから皆さんは大学へ と願う次

けることを楽しみにしてい 下さい。皆さんの友達?と う。そしてまた会いに来て 失恋の時くらいにしましょ の部屋でボケッとするのは やりまくって下さい。自分 と思ったら納得のいくまで びでも学問でも、これは、 を目一杯やって下さい。遊 していろんな面白い話が聞 とにかく、やりたいこと すのであると述べています 極め、より高い完成を目指

> くなっているのではなどと 担任を持つ頃には声が出な

> > 怖いのです。日本では、行

心ですが、善意の人が一番

とをしようとしないので安 ない人は、あまり無理なこ

けて、エンジン全開、突っ 走って下さい!! (事故るな それでは、健康に気をつ 初心不可忘。 について 成へと精進すべきであると か。を探究して、新たな完 の時に当って冷静に判断し、 らゆる条件を、その時、そ 自分と、自分をとりまくあ 次に何を求めて行くべき しまいます。そこで、常に

意味を学ほう―などと言っ にとって何ともやりきれな して流布しているのは、私 観世流)の秘事として、父 ていたので、ここに、その い。最後の授業で、本当の 要点を書くとしましょう。 **大和申楽結崎座(現能楽**

言葉を、世阿弥は『花鏡』 うのです。 次の三つの意味があると言 で委しく解説します。それ によると、この言葉には、 観世弥から口伝されたこの

ち『初心』なのです)を見 求めるべきか―(これが即 分把握した上、一次に何を 味し、「今の自らの姿の を忘れるな』と説きます。 (あってはならぬ姿) を十 を正確に認識することを意 "後心"という言葉をあげ、 後心を忘れず。に"初心 "是』(あるべき姿)、"非" "後心"とは、自分の現状 まず、"初心』に対して、

ます。しかし、人間は、肉 ると、すぐにとり残されて の要求する所も、時代と共 貌は衰え、体型は不様にな 域に達し、名声を得たとし た芸境に満足して浸ってい がやっとの思いで身につけ に推移します。故に、自分 くのが宿命です。又、観客 り、音声は張りを失って行 体的に常に変化します。 次に、今、或る一つの芸

なお、求めるべきものはあ めた人に対しても、 価を得て、芸道の頂点を極 名人、達人のゆるぎない評 彼は説いています。 最後に彼は、老境に入り がその分隠やかになった気

に自分の絵を描いていって

には、周い

付き、周に

る「気配

世阿弥は、面白いことを言 るのであって、"初心"は、 うと。では、これで私の授 息絶えるまで忘れてはなら 業を終ります。元気でね。 ていたこと、即ち、非風を ぬと力説します。ここで、 少しやってみること』だろ と、「してはならぬとされ しては、「何もしないこと」 います。こうした究極の名 人が、次に求むべきことと

お元気で! HⅢC担任



めでとう。 32期生の諸君、ご卒業お

は本当に嬉しいものでした。 ち一人への表情はほくに 思います。2月8日の君た の日を迎えてくれたことと あつい思いを抱いて卒業式 洛星での時間にそれぞれ

徒にこそ学ぶべきものだな、 うに思います。そして、生 さを実感をもって知ったよ に、信頼しあうことの大切 りして……。でも失敗の度 くあります。何度も怒った ましたが、苦い思い出も多 て師のように思えます。 した。32期生はほくにとっ と素朴に思うようになりま 長い関りをもってしまい

ろんなことを話し合ったの や家庭訪問をやりながらい てきました。生徒を見る目 徒一人~の背後にあれこ るとひとりよがりに陥るも 室の中だけで生徒を見てい れと見えてくるものがふえ のですが、お陰さまで、 は、楽しい思い出です。 ん学びました。地域懇談会 父母の方々からもたくさ 明るさを大切にしてもっと ければなりません。 自分自身が行動していかな 目で見、自分の頭で考え、 えてはくれません。 星を巣立っていこうとして 出して真っ白なキャンバス 君達が自分自身の色を創り かをそして君達の持ち前の 社会に出ても洛星で得た何 いるのですね。 パワフルに活躍して下さい これから大学生になり、 これからは誰も指示を与

も、嬉しいことです。 のご多幸を祈ります。

HⅢD担任 田中



でとうございます。 もう四年もの年月が過ぎ 32期生の皆さん卒業おめ

ういうふうに接すればいい さを残しながら半分、大人 た時、君達は中学三年生で のだろうかと考えていたの した。まだまだ可愛いらし ようです。 ていったのかと思うと嘘の 大声をはりあげていました。 でもみくちゃになりながら もつかの間、気がついた時 になりかけていた君達にど には明るく元気な君達の中 私が初めてこの学校に来

るい笑い声が響いていまし いつからか消え、君達の明 での私の汚ない怒鳴り声は 連にも裏切られ、教室の中 心配もしましたが予想は幸 そんな君達が今はもう洛 自分の あるでし

ば、大人の自分を悟るでし 子の存在する事に気がつけ 及ぼし合 位の間に つ共有電子やπ電 は、互いに影響を

社会に船出していく諸君 りの心」が大切で りの人の気を察す りの人の存在に気 タ」からもう一つ、 と正義が戦争を生む」

父母がたくさんできたこと もう、お別れ――皆さん

止って、

右、

善意でなされる

HⅢE担任

出

仁美

勉



お元気でノ

ことでもあり、大学の門前 見守って で、諸君を励ますつもりで 1月21日と22日。近くの

いました。談笑し

の一言の出典は板倉聖宣氏

「発想法カルタ」(仮説

卒業アルバムに添えた右

を通り過ぎていく方も、意 も気付かず足速やに、目前 奥、校舎をのみ目指し、視らせ、ただ真直ぐ、校門の た。しかし少し顔をひきつ ながら来る諸君もありまし 外に多い。 線を動かさず、声をかけて

> は善意から」そのコメント 月号)です。原文は「悪事 社「たのしい授業」87年5

善意だと思っていると、押 す。さらに続けて『自分が に「善意は曲者」とありま

思う。 当然の事の様に。今、当然 多かった が少なく、 かった事は 験が最優先の最終目標でな の目標を終えた諸君は、受 優先させていた方の如何に 勉強された諸君には、余裕 高校の3年間、一生懸命 は御理解されたと か。勿論とか、 受験をすべてに

自分でも善意だと思ってい

人は恐ろしい人なのです。 だ」ということを知らない 惑なことが少なくないもの やることでも、相手には迷 なります。「自分が善意で しつけを平気でやるように

り、一番と ランドを確めてみると、群 さい。次に自分の位置やブ 友人や知らない人達まで。 自分の周りを視たり、察し た眼線を動かし、ゆっくり の中心に居ると感じる人も たりして下さい。親や兄弟、 自分の左右を改めて見て下 いよいよ、動かさなかっ 上に座っているの ょう。中心に居た

> きたいのです。」と。 くに意識的に問題にしてお 判断することが多いのでと に重きを置いて事の善悪を 動の結果よりも動機のほう

はまだ子供の名残りです。 人間という社会の構成単

言葉であったかもしれませ な発想を表現しています。 突っ込んで、善意であるが 摘するだけでなく、もっと は、傍点の安直な思いを指 為なのです。「善悪は曲者」 うはずはなく、結果はとも わる己れの身を振り返って 故の怖さをエグリ出す見事 かく、全ては善意からの行 みれば、悪意で物事に対処 しようとするときなどあろ んが、最後に『発想法カル た皆さんには、的はずれな 善意につつまれて卒業し 教育という仕事にたずさ 私にとっ て一生忘れるこ を期待していま

て荒波も乗り切って下さい への出港、おめでとうござ います。気配りの心をもっ 航行の安全を祈ります。 未知の楽しい、広い社会

とのできないであろう初め

ての卒業生―32期生のみん

なへ……

HIIIF担任 長浜 勝利 悪事が怖い

部に所属していましたが、



はかなり積極的に参加しま は高校から洛星に入学した める、本も思った程読めな なかったかもしれません。 僕の『欲張り』は満たされ のですが、6年間あっても 張りすぎたと思います。僕 い……。今から思えば、 い、コンサートにも行けな した。でも部活は1年でや した。たしかに学校行事に ろやってやろうと思ってま たのだと思っています。 でも、それはそれで良かっ 洛星に入ったら、いろい 欲

をおくってください。

初の目標は「勉強とクラブ の両立」でした。僕は野球 した3年間でした。入学当 が、心身ともに非常に充実 今思えば短い3年間でした 学し、早くも3年がたち卒 薬することになりました。 61年4月に洛星高校に入 HⅢA 紺屋 洋史

> 快な後輩達に出会い、自分 風の中、個性的な友人や愉 が、予想に反して自由な校 ごすことができました。 なりに充実した3年間を過 校の門をくぐった僕でした HIB 灰色の毎日を覚悟して高

るよう、願ってやみません。 有意義な学校生活を送られ 方々に心から感謝するとと 思います。お世話下さった る。簡単なようで難しく、 自分の納得のいく毎日を送 もに、皆さんがそれぞれに 何より大切なことだと僕は 見ばえは良くなくても、

す。勉強もなんとかついて 輩の皆さんもこの洛星で心 やっててよかったと思いま ったのは悔やまれますが、 不本意な成績しか残せなか 身ともに充実した学生生活 いくことができました。後 ます。そしてまたこうして ど高校受験の直前で忙しく でいうのも何ですが、ずい 大学受験の本番に向かって してみると、今頃はちょう していたことが思い出され いる自分を考えると、自分 3年前の自分を思いおこ H H B 有徳 泰幸

面だけでなく、精神面でも で過ごした3年間は、学習 ぶんと成長したなぁと思い と両親に感謝します。 れた先生方や友人達、 た。今日まで僕を支えてく 大変意義のある3年間でし ます。僕にとってこの洛星

足感や、友達との付き合い における充実感、自分を支 学校行事に参加した後の満 な事に対してです。例えば 増やすことだけでは無く、 もっと身近ながら忘れがち いと思うのです。知識量を HIIIC 人間多少欲張りな方が良

の思い出です。 えてくれている人々に対す

HIIC 船引

と出会えた事が、僕の最大 上級生、下級生を問わず、 る感謝に対してです。高校 います。 洛星での3年間で に妥協すべきでは無いと思 生という多感期にこそ自分 尊敬に値する輝きを持つ人

また一つ迎えようとしてい うです。今は人生の節目を 輩、後輩と知り合う上でも ると実感しています。 上で大きな影響を与えたよ が自分というものを形作る た。この6年間の洛星生活 てたことも大きな収獲でし や文企等で活動への場を持 の節目をつける上で、又先 星でした。タブローは1年 機会を与えてくれたのが洛 な経験をしましたが、その 重要なものでした。クラブ この6年間で僕はいろん

さて我が国は本年早々に

出す者は、平和は自分でつ 平成元年に社会に足をふみ 周辺諸国に大きな被害をも 平成という新時代を迎えま かみとるのだという考えを を批判されています。私達 また、その面での不十分さ 展をとげ、大国の位置を築 ることを世界から期待され、 て平和面での貴務を遂行す の一員として経済面に比べ いた今の日本は、国際社会 が、戦後目覚ましい経済発 たらし自らも傷つきました した。昭和時代に、戦争が

れをもちまして、卒業生の 責務を果たす為に、不断の りがとうございました。こ った職員の皆様、本当にあ を送る為に努力をして下さ きにわたり未熟な私達を暖 がとどこおりなく学校生活 て下さった諸先生方、私達 かく、時には厳しく指導し 努力を重ねる覚悟です。 私達は世界平和確立という 最後になりましたが、

平成元年 二月八日

習を受けつづけた。田中生のたった3人を相手の補

言葉といたします。

卒業生の言葉 (要旨)

出 計画

方義

苦手科目の穴は得意科目

次も含めて受験制度は

でばっちり

埋めてやると思

えて零点の人を48点まで引

い。今、上の方々は何を考

き上げたのか。何かが間違

HIIA 竹沢 京介

なものです。在校生の皆様 た。私達が洛星という恵ま を卒業することになりまし 晴らしい伝統と環境を守り ものは計りしれない程貴重 れた環境の中で学びとった 続けて更に発展させて下さ には、このような洛星の素 私達はいよいよこの洛星

> あまりにさみしい。マーク れに僕等が追従しきるのは めて浅薄なものである。そ にして卑怯だが、本質は極 い。蓋し、その趨勢は傲慢 結局、権力の所業でしかな

前ダッシュ

は所詮ダッシュ

手意識を作らないこと。直 す。とにかく苦手科目、

受験生は開き直るしかない の為に受けたに過ぎない。 僕は一次を「足切り防ぎ」 っていはしないだろうか。

切られ、苦手科目は予想ど っている人。得意科目は裏

うり惨々というのが本番で

苦

ると思います。 れぞれの努力にかかってい るものとするには今後のそ らの社会生活の中で確かな た主体性と協調性をこれか は違い、厳しい環境の中で るようお願い致します。 る事を肝に命じる必要があ しょう。私達が会得しまし 生きてゆかねばならないで 洛星を去る私達は今迄と

する事が大切です。世界平 持ち、広い視野を持ち行動

洛星で身につけた筈です。 和の追求に必要な土台は、

とは直前 (12月頃から) 強しておけば十分です。あ つめ込みと慣れだけです。 数古文漢文は、二次用の勉 にしましょう。とにかく単 それから定期テストを大切 共通一次対策ですが、英

な茶番劇を見せ付けられる 氾濫する情報よりは自らを の練習に過ぎることなく、 頑張って下さい。 始に焦らなくていいように 努力を怠る事なく、 いていそうな科目を信じて なりますが、自分に一番向 と努力するのがアホらしく 決めましたか。今年のよう 始まりますが、理社の選択 信じて、来年頑張って下さ あと10ヶ月で新テストが HⅢB 久保 HⅢA 家郷 資大 **Ostastastastastastastastas** 哲 、年末年 験生は受けなければならな | はあるが、本番では、そう う充実して 高三の1年間は、勉強が生 ふと思ったものを思い出す。 まで1年も無いのだなと、 り初天神に には程遠いものです。 にすぎず、 かというと単調に早々と過 活の大部分を占め、どちら しまえ! HIIB HHC 昨年の1月、クラブの帰 一共通 **Gency to strong strong** 南野森 と言っても、受 行き、共通一次 次なんてやめて 時田 士広 頑張って欲しい。 悔いの残らぬよ ゴールのテープ 勉強でも、学校

り組んで下さい。徹夜勉強

貧欲なまでに応用問題に取

度基礎ができたと思ったら、

だけではだめです。ある程 理科の公式を単に暗記する はないかと思います。数学

的な理解が少し進んだので

験勉強」で、各科目の本質

僕の場合、いわゆる「受

CHIC

一谷 勝之

だけは絶対にするな。

ち目先の点数にこだわらな

いことである。水掛け論で

とどれだけ自分を見つめら

今の時期、一番必要なこ ⅡⅡ□ 中村 宜督

れるかである。冷欝さを保

さような り共通

・番に備え、勉強 集中力を養うの 何が起こるかわ

思想統制的なるものを感じ 政の試験問題や、私学の参 周囲に振り回されずマイ き、それでも点を稼がぬと と点の貰えぬ問題が出るか 加を執拗に迫る様子から、 ベースで勉強すればいいと それなりの点はとれるから、 次に対応できる力があれば 大学に入れない訳だが、二 もしれない。冗談はさてお 献金が正しいと解答しない る。来年の倫政には、政治 共通一次には、今年の倫

間ほど点がとれます。それ しなくても大文夫 補習をして頂き英語の藤田 先生の授業と補習は毎回く (勉) 先生、中山先生にも 次

である。日頃から、自分の ことは難しいが、これは、 早くから見つけて下さい。 いだろう。そういうものを られるものがあると大変良 識せずに早くから力を入れ ち易い科目もある。でも一 に集中した方が見通しの立 らが勝負だと思う。短期間 ているなら高三になってか 何事にも不可欠であるのだ。 気持ちをコントロールする いうことが多くを占めるの 科目でいいから、受験を意 受験勉強は、下地ができ HⅢE 安東 英明 HIID 青井 重善 です。 った。物理のみ習いに行っ 長先生の時 おびえた。内職は村田前校語の藤田先生の時間は特に け変人あつ からない本 楽、子供の叫び声、犬のけ 試験中はちり紙交換車の音 っていた試験場は暑いし、 たが数学は 前列に自ら志願して座り続 も大切である。 はもちろん このように んかなど烈悪の環境だった。 あった。寒くて静かだと思 H Ⅲ F 高三になってから僕は最 今回の共通一次は多難で HIIIE 每土曜日村上先 間しかできなか かいされた。英 佐藤 寿彦 長谷川宏司 た。 して最後の共通一次を受け のつくものはすべて出、そ も読みまくった。補習と名 らいつくように出たし原書

うに、自分のやりたいこと 後輩の諸君、悔いのないよ まい、今になって苦しんで ためか、かなりさぼってし を存分にがんばってくれ。 いるのが現実なのである。 おもしろい所だった。その われているよりも、ずっと って遊んで、ええとこ就職 働いている友達に言われた。 を卒業して、市内の工場で 「お前はえーのー、大学入

(2)

れからは、この中高6年間

している時代にあって、こ

第129号

今の地球全体で将来を模索 の転換点となったと思う。 は、僕にとって重要な人生 る事になった。この6年間

間に過ぎ、もう卒業を迎え

中高6年間もあっという

H H H

まだこの学校でやりたい事

まった。にもかかわらず、

思う。このような素晴らし

替えられない財産になると

世話になり、その間見事に

卒業後も僕にとって何にも

死球になったりして様々な 騒いだり、野球の試合では 出たり、文化祭、体育祭で この学校では、タブローに

させてもらった。これは、 選から、様々なことを吸収 は、6年間で、これらの人

僕は、高校から3年間お HIIE 川村

(?) 皆勤を成しとげてし

が山ほど残っている。「洛

洛星に対して、今はただ、 い財産を僕に与えてくれた

出が作れるように、それぞ

れの充実した学園生活を送

HIIF

田中 延亮

先日、僕は同じ公立中学

長い間働いてたおれ

る。みなさんも、

いい思い

となってはいい思い出であ ことがあったけれども、

感謝の気持で一杯だ。

星」というのは、世間で言

ほしいと思います。 るような高校生活を送って 星に来てよかった」と思え に、ふり返ってみた時「洛 ろな行事があり、編入生と です。「自分は何にも参加 生活というのは悲しいもの と思うのはいくつかありま しないんだ」と決めこまず れども、参加してよかった することはできなかったけ いうことであまり深く参加 DET 3年間過ごして、いろい やはり勉強だけが高校 藤原 淳

自身を見つめ直して、

しっ

の勝手ですが、是非、自分

の中学生、高校生は、個人 この重要な時期にいる後輩

方の授業は、その個性がよ

く反映されたものだったし

が付いてみるともう追い出

かんやしていて、はっと気

摘されたような気がした。

るような人になりたい。 して、彼等に常に同情でき いる。洛星を卒業した者と は身障者も含め不遇な人が

これは一例だが、世の中に

居て忘れかけていた事を指

やろなあと思いながら何や

洛星に入り、6年は長い

僕は100%進学という学校に

らは中卒やし下っ端や。」

HⅢF 稲葉 光彦

った人が非常に多い。先生

この洛星には、個性を持 廿Ⅲ日 山本 典生

なものとなっていくだろう。 が大学以上にますます重要

かり勉強して下さい。

ったものを持っている。僕 周りの友達も、皆一風変わ

というのが私の実感である。 される身分になっていた。 思っても、

平成元年(1989) 3 月10日



目をかぞえ、生徒、卒業生、父兄約千三百人が新講堂を 埋め、2時間に及ぶキリスト生誕を祝う祈りと音楽劇に 年も12月24日のクリスマスイブに行われた。今年で23回 洛星名物となった感のあるクリスマス・タブローが本 年成功しているのは四百の タブロー全体を見ても、毎 えにパートの集中力と結束 えられました。これはひと 個人が行う仕事を各バート 力によるものだと思います。 たことを誇りに思っている。 プローの縁の下の力持ち的 強く持っている。私は、タ は、どのパートにも増して 支えているのだという意識 な存在に徹することができ

今年も無事ノーミスで終

照明

HIB 楠川雅史

年末のこの行事を楽しみに待つ人もいる。このような魅 参加した。洛星ときけばタブローが頭に浮ぶという程、 力を作り出す仕掛人に感想を求めてみた。 HIII 平野 良 らをまとめ上げねばなりま せん。今回チーフを務め、

が一致協力してまとめ上げ

るからで、この四百人の調

和こそタブローのすばらし

にまでも気を配りつつ、タ 全体の流れと共に人間関係

「編集者の父から息子への別れの手紙」 は、自分自身への これから書く事 持していくだけで手いっぱ

濁したりしがちである。 言わなければならない事が もったいない話である。 らしい事を書いてお茶を

というか、力が感じられな

いのである。つくっていて

ない。読んでいても、活気

洛星新聞は、どうもつまら

書くべきなんだろう、みた

手段は、そう見あたらない。 生徒の感情を学校に伝える

そんな状況の中で学校が健

新聞だからこんな事を

な先入観に基づいた、そ

僕が言うのもなんだが、

局員は、新聞ごっこをした 事、つまり主張する事が入 れば、何か言いたい、とは のである。好意的に解釈す やっと分かった。言いたい 空しくなるのだが、理由が っていないのである。考え い、なんて夢にも思わない りの期間にわたって執拗に 間だけでなく全校的な範囲 続いた事や、 上げるのがはやった。かな とすると、「シー」、と声を の折に、先生が何か言おう つい先日は、合同朝礼など 本当に無いとは思えない。 一部の生徒の

てみればもっともな事で、

はより大きな視点からそれ を配るのに対し、舞台監督 各パートが細部にまで気

そうに、とか、おまえはど うだったんだ、などとは言 反省でもあるので何をえら は居るのだが、新聞の体裁 局説、といった欄が残って を調えるためだけの物と化 ないのかも知れない。衣笠、 いで、そこまで手がまわら は即座に生徒に伝わるが、

わないでほしい。

ゆえんではないでしょうか。 さであり、祈りと呼ばれる 演出 HIIB 長瀬 潤

と考えられる。 ろが有ったのじゃないか、 ず、やはり、何か思うとこ から声が上がっていた事な る生徒の気まぐれとは思え どを考え合わせると、単な 考えてみれば学校の意向

ホテルに到着。

スに乗り込み、1時前に都 りにずらっと並んだ観光バ 入った後、例の如く馬代通

式が終わって一旦教室に

考える事はない。ちょっと しいであろう。 全に運営されていくのは難 立ち止まって考えてみて、 を持っている。別に難しく **賃重な存在になれる可能性** そんな中で、洛星新聞は ショックを受けた。

てそれだけを言えばいいの 思った事をそのまま、そし ではお元気で。





豪華。学校から行く→ほろ い、と決めつけていたので これが会場、瑞穂の間。



っと食事が始まる。一応ち ゃんとしたコースである。 散となった。 手したりし、その後流れ解 各自先生方に挨拶したり握

中学野球部創部以来はじめ

ます。野球というスポーツ 中学生になってほしく思い 当の意味での中学生らしい

中学生になってくれるもの

しい心を持ったすばらしい

ファイトのある、そして優 りいろいろな事に挑戦する

上、当然勝つ事

洛星中学野球部に入部して います。野球をやりたくて

取組み、その厳しい生活姿

するいろいろな事に真剣に 大のものです。私達が要求 私達が生徒達に要求する最 生まれる、集中力、これが う努力する姿勢、そこから 野球と勉強を両立させるよ 少ない時間を効果的に使い

勢で中学生活を送る事によ

きた生徒達には、せめて本

うちは義務感でやっている 変わり、普段得にくい感動 が、本番ではそれが衝動に を得られました。 ようなところがありました 今考えてみると、練習の

にも積極的参加を勧めます。

わえました。これこそがタ えない充実感・満足感を味

プローを終えて、何ともい

ブローの魅力です。皆さん

が、自分の考えを生かしや いい点だったと思います。 すいことが、このパートの る気で務まるところでした 実務の能力がなくても、 僕のいた演出パートは、 P

ば裏方の裏方といった仕事

が多く、あまり目立たない

自分たちがタブローを

HHF

山口真二

としてタブローに参加して

私は、総務パートの一員

H

高野裕幸

きた。総務パートは、いわ

の苦労が思い出されて感動 求めてタブローをしている。 くるのだ。皆、この感動を が込みあげてくる。泣けて 週間ではあったが、今まで 緊張が解けた時、わずか一 **う最大限努力をする。そし** んの小さなミスも犯さぬよ 皆が細心の注意を払い、ほ 恐ろしい程張りつめている。 て本番が無事終わり、この タブロー本番の空気は、

HIF 上町 透

0 タプローをやってつかの間 タブローの期間中は皆、

Bの方々に感謝します。 てもらいたいです。最後に 応援して下さった高三や〇 です。今年は失敗も少しあ こと、これが聖歌隊の魅力 よって心からお祝いできる を一度に見渡せること、神 にもこの魅力を是非味わっ りましたが、後輩の皆さん の子キリストの誕生を歌に 名な洛星のタブローの全貌 その壮麗さと厳粛さで有 温歌隊 HIIE 平瀬満也

懸命にこいでいる僕の勇姿 ゎ ものかつ有難いもんである。 友になる。本当に不思論な のある後輩に変わる。あま を指さしあざ笑っている筈 り仲良くない友達が大の親 の後輩達が非常にかわいげ 人が変わる。毎朝自転車を そういうわけで皆さんも 「洛星ファミリー」を味 にあったからだと思う。 にキリスト教が大好き、 マズイかもしれないが、

まれる一体感だと思います る毎に一つになって行くの 個人、各パートが日を重ね タブローの魅力はこの際生 を感じることができます。 った直後はパラパラだった できます。中間試験が終わ を客観的に見物することが にあるので、タブロー全体 いる所が大講堂の一番後方 数も少ないし、仕事をして 効果に限って言えば、人



と恥をかくと思ったのか、 なる物だそうだ。変に関る これはフィンガーボール 何となく無視していた。



て、とか言って写真を撮り ゆーちゃんこっち向い 試合に出れば負け、 部はあるにはあるけれど、

ほど甘くない。同窓会だ協

すぐに食べさせてくれる

話をされ一同うんざりする 力会だと入れ替り立ち替り



低迷期に入りました。 専門の指導者もなく、 れてしまいました。その後、 豪平安中学に歯がたたず敗 げたものの、2回戦には強 中学に対して、初勝利をあ の行進を行ないました。 崎球場で行なわれた開会式 果は、というと1回戦大原 後 活

たられました。当時、 が京都学芸大学から着任さ れ、中学野球部の強化にあ 球部の監督の西野文雄先生 昭和40年、現在、高校野 野球

中二、 Ý ニング、朝早くから昼休み、 り抜く」「野球の厳しさを るのではなく、教室で学べ 放課後と主にこのくりかえ なる頃からチーム力も上り、 た。14期生が中学三年生に になって食いついてきまし 当に厳しい指導に皆が必死 さを野球に生かせ」等、 で投げ出さず、最後までや ない事をグランドで学ぶの 部は「ただ技術のみを覚え ローラー掛け、 **勉強に生かし、勉強の厳し** だ」「やりかけた事は中途 しでした。でも洛星の野球 そしてラン

中心の傾向の強まり、思い

へ挑戦する気力不足、

皀

やりの少なさ等がいわれて

事にとらわれ自分の可能性

て、体力面の低下、目先の 生徒の多くが持つ特徴とし になってきました。

現状

最近中学に入学してくる

まって作り出されるところ た。それは、矢張りその魅 力が全体の調和、キャスト いう訳でもないのに、結局 合唱、ハンドベル等があい や朗読は勿論、効果や照明 ずっとタブローに携ってき ハンドベルを通じて5年間 こんなことを言うと一寸 西州男

ホーム、スパイクはぜいた 得ました。当時は、ユニ 校にお願いをして、許可を 生の間からもちあがり、 程して、やっぱりクラブを て、草野球リーグ戦を行な の好きな生徒達が集まり好 いうものが存在せず、 作りたいという希望が2期 い楽しんでいました。1年 きなようにチーム名をつけ 学校創立時にはクラブと

優勝4回、

第3位2回、ベ

府下あわせて優勝1回、準 近畿大会4回出場、市内、

れたような

いう事で、石ひろい、砂運

服と白のトレパン姿で、 は認められず、紺色の体操 く品という事で購入する事 び、水とり、トンボ引き、

ANGLE32

(13)

ハンドベル HIB

七名くらいで、他の部員に 中三合わせても部員数六~

ところで、水はけは悪く、 工事中で、グランドの西側 助っ人を頼み込んで、よう える場は自分達の力で、 練習と云えば、自分達を鍛 スタートしました。毎日の な状態から中学野球部は再 がゴロゴロしている。そん マウンドもない、大きな石 球部のグランドも移動した でした。その頃、大講堂が 当に悔しい思いをしたもの んかやめて、早く家に帰り、 ちゃん学校」とか「野球な ようなクラブでした。試合 一帯に仮設の塀があり、 汚ない野次をとばされ、本 勉強でもしていろ」 などと、 に行くと相手校からは「坊 やく大会に出場するという ٤

というまとまりのよさと厳

しい練習の

中から最後まで

グを皆が一

緒にやり抜いた

ンド整備や苦しいランニン ものは、毎日行なったグラ も勝ち抜く原動力となった

うような言葉は全くなくな くないとまで云われるよう 強やりに早く帰り」等とい スト4、3回等、以前云わ 逆に洛星とは試合した 「坊ちゃん、勉 -フ! 対嵯峨中、準決勝 タッチ! セ 力を発揮する気力、精神力 量の少なさ、体力不足をカ が真剣に取組んだ時、練習 をしているという事では厳 あってもチャンスを生かし 体力面のある程度の向上は まりのない練習では技術、 そんなプレーをするために く事だと思います。では、 組み、勉強面では、人より グランドで野球に必死に取 が生まれてくると考えます だけの事ができるのかと皆 しい野球、きびきびしたプ とはできません。ただ野球 で、充分な力を発揮するこ ような精神的に苦しい場面 ピンチを未然に防ぐという という事です。長時間のし クラブでは何を要求するか 面をきっちり乗り切ってい きびとプレーし、厳しい場 バーし、ここという場面で ん。短時間の練習で、どれ レーは生まれてはきませ



府下大会初優勝等現在まで

の時の京都市大会初優勝、

強さでした。その後23期生 勝負を捨てないという粘り

近畿大会第3位、24期生の

球をつづけ、技術、体力面 切にしたいと思います。他 むしろそこへ行く過程を大 を一つの目標にはします。 る事は、中学生らしくきび 負をするために私達のでき とも優れた相手と対当に勝 校の生徒のように、少年野 しかし、それは結果であり

ずば抜けた

選手がいなくと

中で洛星中学野球部の存在 で準優勝をかちとり京都の て京都中学

野球選手権大会

を認めさせました。当時、

回「摂理

年ですが、何故、このよう

郊が始まったのは

一八九一

美大島にキリスト教の布

車で五、六分にあります。 村です。現在奄美空港から

エ神父でした。(従兄中村 ミッショのヨゼフ、フェリ

父は追放され、信者は転向

廃校とされ、カナダ系の神

安太郎原稿)私の父母は

た。私は一九三五年に長崎

を迫られるようになりまし

市のヴィアトール学園で会

師と共に元満洲国の四平街

年三月二七日死去しました 六月一日また兄は一九八五 ましたが、父は一九四四年 い父兄は信仰を持続して来 ものも多くなりました。幸 離島して、本土に移住する

神は最も貧しい者を御自

海星中学を卒業し、東京カ

ことが出来ました。会員の 員と約1年寝食を共にする

生活、事業に親しむことが

す。お召しになったこの光

い上ったことを考えていま

を消さないように日々を大

っているのではないかと思 分の道具として召して下さ

勉先生御結婚

トリック大神学校で三ヶ年

出来ましたので、入会希望

したら、はからずも、カナ

た狹い小さな高原地帯の寒 太平洋と東支那海に囲まれ

方もあるでしょうが、それ

奄美の歴史を知れば理

ルに派遣された)。このよ

ていました。というのは教 その儘、続けるかを考慮し ラテン語、哲学科を修了し

留学生としてカナダへ出発

の出合のお蔭で私の今日が 案の時、カリエール神父と 事にしている今日です。思

田中

ダに来いとの手紙を頂き、

本政府の要請にて、ブラジ

(中村師は一九二三年に日

父から授洗しています。

崎教区の司祭、中村長八神 八九七年から来島された長

うなことで私は中村師から

九二一年授洗しています 奄美大島にはワシントン

> は追放されていました。ま 会はすべて閉鎖され、神父

> > しました。

一九四〇年八月にヴィア

いうことでしょうか あるのです。これが摂理と

ル会修練院に入会出来

たその間、帰島して、2回、

所できます。社会的にも経

がなされたか不思議に思う な僻地にキリスト教の布教

開して文明社会に近づけた れなかった離島の苦難を打 済的にも、地理的にも恵ま

軍縮会議(一九二一年)に制

憲兵や警察から取り調べら

前校長

方が良いと思います。 ないむしろ貧農地帯という の各地方農村と大して変ら られた亜熱帯の島で、日本

民に親しまれていました。

私の生れた平という村は

栄と伝統を築き上げたので 美大島のキリスト教史に光 たために、カトリックが奄 すが、時間的に最も早かっ 応じ宜教師を派遣したので す。三団体ともこの招請に

す。最初の人は、フランス、

動が始まり、

大島女学校は

らカトリック教会の排斥運

しかし、一九三〇年頃か

村田《源次

じくらいです。本場大島紬 ており、面積は琵琶湖と同

ト、カトリック教会に宜教 ロシヤ正教、プロテスタン キリスト教会の三団体即ち

師派遺の招請状を送っので

でミッションスクールとし

九二四年には島民の要請

一方、島には信者も多く

事長に紹介されたのが縁で

の美名で衆人環視の中で住

怖心から偽装転向したり、 で破壊され、或る信者は恐 宅は消防ボンプによる放水

て女子大島高女も設立され

教育事業も発展して島

と黒砂糖の特産地として知

なれた歴史から書くことに が、私がカトリック信者に

前文が少々長くなります

ち十数名が協議した結果、

いと熱望して島の先覚者た

で過したことになります。

せたと思えるぐらいたのし 青春時代を洛星でとりかえ を過した私はこの暗かった

までの人生の約半分を洛星 す。29年というと私のこれ できたことを感謝していま にこの日をむかえることが 事のあった中で何とか無事

にお別れです。いろいろな

ました。年老いてふりかえ 悔なし〟という映画があり れそうな頃に
"我が青春に

この3月で29年間の洛星

な気持でありました。 してしまい神にすがるよう

んな頃があったの?といわ

7 る

致します。

約四○○㎞の南方に位置し

奄美大島は鹿児島市から

に達し、鹿児島市にあった

めに神経をとがらせていま

た軍事施設を秘密にするた 条項に違反した拡張を続け

道を切り拓きたいとの結論 キリスト教によって救済の

> は軍縮会議条約の制限廃止 た古仁屋要塞があり、 限廃止案の論議の的になっ

り、

軍部

っとみている脈搏、呼吸に るのが自分でもわかる。じ

急車を!!」声が上ずってい

がかけつけてくれた。「救 れかが気をきかして呼んで 応はない。脈搏はしっかり 吸をたしかめる。呼吸はし いきかせながら生徒につい て、落ちついてと自分にい ている。命は大丈夫だろう 分な返事がかえってこない している。ありがたい。だ ているが名前を呼んでも反 ている。タオルで拭って呼 ていた。鼻と口から出血し 廊下に制服の生徒がたおれ か?。心の中で、落ちつい ことがわかっていても聞い んな状態?。」聞いても充 て走る。保健室に近い渡り くれたのか二~三人の先生 えっ。どこの屋根?。

屋根から落ちはった!!。」 お見気で、 みればこの間の時間は僅か かと上を見あげるとスレー ていたためにあばれる彼を 生に訴えていたようであっ 車が遅い、と何回か横の先 時間に思えた。遅い、救急 の時間であるがとても長い あいている。後から考えて トの高い屋根に大きい穴が ちつき、どこから落ちたの 変化はでてこない。一寸落 入って少し落ちついてきた くなって酸素テントの中に 状態を告げられた。夜おそ くれますように、と祈って を聞きつつ興奮状態に入っ 車にのりこみサイレンの音 た。やっときてくれた救急 彼と家族を残し、先生方と いた。診察の結果は危険な おさえながら、〝助かって

の都度、最悪のことを想像 直面したことでしょう。そ とする。後遺症は残らない す。」との家族の話にホッ を待って病院に走った。 むれなかった。朝になるの 様子がちらつきその夜はね 病院を出た。たおれていた 識をなくした事故に、何回 は明るい、と車を走らせる。 ても、まずは学校への報告 だろうかと次の心配はあっ 「命はとりとめたようで このように頭を打って意 記号 すが、私の少女時代?そ

この長い間には、初めに書

わかった強烈な思い出と共 ならではの思い出です。 祭での合唱、演劇、クリス ション、エール交換、文化 ンドにたてられたデコレー った富士山、体育祭はグラ 行での北海道、九州、昔登 くさんありました。研修旅 に、またたのしいこともた マスのタブロー等々、洛星 いたような、心配した、 ٤

昔々の話だと笑われそうで ☆三宅洋之介先生

祭の救護、教職員検診、そ をもって退任されることに 三宅先生(25期生三宅哲也 洛星の為に献身的に御力と 忙しい身でありながら常に の他生徒の健康管理にとお 生徒の急病時の往診、体育 診、内科検診、予防注射、 なった。先生には新入生検 さんのお父様)がこの3月 って校医をして頂いていた

ております。 ます発展してほしいと願っ く働けた職場でもありまし た。洛星は皆さんと同じよ

でしょうが身体に気をつけ うございます。二次試験を 控えての今、まだまだ大変 の皆さん、御卒業おめでと 後になりましたが32期生

があります。戦争中に青春

と先輩が話してくれたこと って悔いのない青春を送れ

なって下さっていた。 本校で10年の長きにわた

うに私にも母校です。ます

永年お世話になった先生方

☆前田耕造先生

の力持ちのお仕事をして頂 不断気のつきにくい縁の下 水質管理等といった生徒が 校の水道水質管理、プール 行治さんのお父様で長年学 前田先生は本校24期前田

☆尾上せい先生 いていた。

の3月で停年退職される。 うな存在であった。 になり洛星の生き字引のよ 先生は洛星に25年間お勤め 下さっていた尾上先生がこ 会計、事務の仕事をして

います。御健闘を祈ります に元気で暮していたいと思 く聞かせていただけるよう いる皆さんの御様子を嬉し 社会の一線で御活躍されて てください。何年かたって

お礼を申しあげてお別れ たします。御気嫌よう。 最後に皆さんに有難うと

た事がありました。この時 留置所に止められた事があ れスパイの嫌疑で二泊づつ 太郎従兄の証言で解放され ル、カリエ神父初代洛星理 ヴイアトール会員、ピエー 当時新聞記者、中村安 勉学が出来ました。奄美大 洋戦争となり、カナダにて ました。一ヶ年後には大平 排信を強制され、防空演習 益々厳しくなり、信者には る軍部からの排信運動は 島では、カトリックに対す

永充光洋度 溶异高核入 学試服會精神

そして 119 名が合格



戦い終って……







いざ受験場へ



洛星の英語はいやらしい?

ぎてしまいました。洛星に

洛星に入学し、6年間が過 時が来ました。幸か不幸か

とうとう洛星を卒業する

編集後記

外側から洛星を見たいと思 それらを大切にして今度は 物はたくさんあるでしょう。 入ったが為に得た物失った

います。

(好きです洛星)

母が話していたのだが、

寒い廊下で面接を待つ

だが免許の方は申請し忘れ 住民票はこっちへ移したの で免許を取って、結婚して 結婚する前に地元の兵庫県 倒な話である。

を絶やさない。Who 先生 らないんじゃないかな。面お役所の事だし今でも変わ ていたので、ずっと兵庫県 に登録されていたそうだ。 我が新聞局もなかなか息 (頽廃少年)

うが、これからずーっと新 聞局は存続するだろうし、 である。局員が0人になろ が顧問。これが最大の要因 はこれで全部。 してほしい。言いたいこと ~北の国から大里れい~

や特定地方ローカル部に成 当局は滅亡の危機に直面し 命やいかに。もう答えは出 り下がった我が新聞局の運 ています。部員数2人。今 りです。出向してはや1年 皆さん、本当にお久しぶ

(一応、とりあえず後継者) たようなもんですよね。 理なら逃亡することにしま 政権?をつくりたいな!!無 はやく津田氏みたいな独裁 くる日も忘れ、顧問に をとってくるのをくる日も 「喝」を入れられました。 ラボ(現像所)から写真

をあげられた。

御二人は大学時代知り合

渡辺久美子さんと華燭の典

10月9日

泉都パストラルで

数学科の田中先生が去る

らしいところにひかれ、ほ われ田中先生は奥様の可愛

のぼのとした家庭をつくり

たいとおっ

っしゃっている。

〔怠慢無責任

トナロ)

員 長 H III E HIA M 3 A 大森崇利 竹澤京介 本郷偉元

スタッ

編集長 局局 津田憲言

HIA

す。家に帰るとクミが待っ

お気持はと伺うと「幸福で 新婚旅行はハワイで、今の

ているから……」奥様の趣

ライブとショッピングを楽

味は楽器

演奏で休日にはド

生お幸せ

しんでお

られるという。

先

高橋正樹